

第24回 群馬県救急医療懇談会 プログラム

【第1会場 (2F 第1会議室)】

9:20 ~ 9:30 開会式

開会の辞 当番世話人  
会長挨拶

高崎市医師会 会長 有賀 長規  
群馬県医師会 会長 須藤 英仁

9:30 ~ 10:35 一般演題1【救急搬送】

座長:石山 延吉 (医療法人社団日高会 日高病院 内科部長 診療部長)  
甘田 明広 (高崎市等広域消防局 警防課 救急指導係 係長)

1-1 救急車の適正利用の推進 ~当本部の転院搬送について考える~

多野藤岡広域消防本部 藤岡消防署 清水 毅

1-2 当組合における処置範囲拡大の現状と課題

館林地区消防組合 辻 学

1-3 増加する転院搬送に対し救急患者連絡シートの導入

高崎市等広域消防局 糸井 祐弥

1-4 一過性意識障害で発症した腹部大動脈瘤破裂の一例

群馬県済生会前橋病院 循環器内科 土屋 寛子

1-5 上信越自動車道多重衝突事案

高崎市等広域消防局 田中 博之

1-6 高度QT延長から多形心室頻拍へ移行したS225Lミスセンスによる先天性QT延長症候群の1例

医療法人社団日高会 日高病院 循環器内科 清水 絹恵

1-7 老人福祉施設における救急要請の現状と早期病院搬送について

高崎市等広域消防局 飯塚 大貴

1-8 脳卒中救急搬送症例の事後検証:第3報

公益財団法人脳血管研究所美原記念病院 救急部・脳神経外科 谷崎 養生

10:40 ~ 12:00 一般演題2【症例】

座長:古賀 敬史 (医療法人社団日高会 日高病院 循環器内科 血管内治療センター長)  
福江 靖 (北毛病院 小児科 小児科長)

2-1 救急現場での血糖測定・ブドウ糖投与を経験して

館林地区消防組合 山口 崇朝

2-2 CPAから蘇生したが課題を残した症例

館林地区消防組合 佐々木和麻

2-3 救命の連鎖の重要性

館林地区消防組合 中川 卓哉

2-4 心肺機能停止前静脈路確保と輸液から見えたその効果と課題

館林地区消防組合 中川 卓哉

2-5 アドレナリン投与について

前橋市消防局中央消防署赤坂分署 山田 靖

- 2-6 ハイフローバイパスにて救命し得た破裂内頸動脈瘤の一例  
医療法人社団美心会 黒沢病院 小倉 丈司
- 2-7 ハナをかんだらメがハレた！-眼窩気腫の1例-  
群馬大学医学部附属病院救命・総合医療センター / 群馬大学大学院医学系研究科救急医学 福島 一憲
- 2-8 偽腔開存 B 型大動脈解離に対して慢性期に TEVER でエントリー閉鎖と真腔開大を行った一例  
医療法人社団日高会 日高病院 循環器科 安藤 俊夫
- 2-9 ヘパリン起因性血小板減少症 (HIT) が原因と考えられる stent 血栓症の一例  
医療法人社団日高会 日高病院 循環器内科 角田 千恵
- 2-10 交通外傷からのショックを伴う多発外傷に対して敏速な現場での初期対応と地域医療連携、チーム医療実践によって救命できた一例  
医療法人社団日高会 日高病院 救急科 角田 千恵

13:00 ~ 14:30

**【特別講演】**

座長:木村 圭一 (医療法人社団日高会 日高病院 救急部救急科部長)

「阪神淡路大震災から 21 年 - 兵庫県立淡路病院救急外来が語り継ぐべきこと -」

神戸百年記念病院 内科 水谷 和郎

14:30 ~ 15:00

**【特別企画】**

座長:水内 整 (高崎市医師会 救急担当理事)

「群馬県消防長会警防担当課長会議救急部会・救急活動処置拡大行為活動展示」

群馬県消防長会 警防担当課長会議救急部会

15:10 ~ 16:10

**一般演題 3 【Dr カー / Dr ヘリ / 重症患者管理】**

座長:大森 重宏 (医療法人社団美心会 黒沢病院 脳神経外科 副院長)

- 3-1 ドクターカーはどこで必要とされているか～地域毎の件数から検討する  
高崎総合医療センター 救急科 救急部長 小池 俊明
- 3-2 アナフィラキシーに対し、救急隊が児童の保有するエピペンを使用した症例  
渋川広域消防本部 清水 啓佑
- 3-3 ドクターカー運用要領の更新前後の比較と今後の展望  
前橋市消防局 宮田 玄希
- 3-4 集中治療室における早期リハビリテーションの現状と課題  
前橋赤十字病院 木村 竜天
- 3-5 イレウスからの敗血症性ショックによる低酸素血症に対して ECMO を使用して救命した一例  
医療法人社団日高会 日高病院 救急科 荻原 康文
- 3-6 多彩な心電図経過をたどり、短時間で心停止に至ったウイルス性劇症型心筋炎の一例  
医療法人社団日高会 日高病院 村場 祐司
- 3-7 頸髄損傷後に神経原性の心停止を繰り返した1救命例  
群馬大学医学部附属病院 救命救急センター 原口 祥恵

16:15 ~ 17:00

一般演題4【連携/連携活動】

座長:小池 俊明 (高崎総合医療センター 救急科 救急部長)

4-1 ドクターカーのノウハウを2次病院救急に応用してみたら

北毛病院 福江 靖

4-2 軽井沢スキーバス事故症例

高崎市等広域消防局 倉林 伸司

4-3 救助隊における救急救命士の必要性について

伊勢崎市消防本部伊勢崎消防署西分署 剣持 雄基

4-4 救急現場でのDNAR

館林地区消防組合邑楽消防署 小島 一城

4-5 当院における脳梗塞超急性期治療のこれまでと現状

医療法人社団日高会 日高病院 脳神経外科/血管内治療センター 木幡 一磨

17:10

閉会式

閉会の辞 当番世話人

医療法人社団日高会 日高病院 病院長 関原 哲夫

【第2会場 (3F 第4会議室)】

9:35 ~ 10:35

一般演題5【教育・訓練・啓蒙活動1】

座長:秋枝 一基 (太田記念病院 救急科 主任部長)

木村 真弥 (高崎総合医療センター 救命センター 看護師長)

5-1 消防職員による胸骨圧迫の深度 ~G2015を踏まえて~

館林地区消防組合 山口 崇朝

5-2 脳外緊急手術に対する手術室での取り組み

医療法人社団日高会 日高病院 大谷 安代

5-3 救急救命士が行う静脈路確保の穿刺角度と成功率について

渋川広域消防本部 都丸 健一

5-4 当院におけるRST活動の現状と今後の課題について

高崎総合医療センター 小井戸妙子

5-5 産科救急事案対応における当組合の取り組み

館林地区消防組合 板倉消防署 蝶谷 努

5-6 当院看護師の災害医療教育への取り組み

済生会前橋病院 (防火防災委員会・災害教育WG) 星野美智代

5-7 高齢者施設との連携強化に向けた取り組みについて (第2報)

前橋市消防局北消防署救急隊 武尾 学

5-8 応急手当普及講習の新たな取組みについて

前橋市消防局 田中 拓

10:40 ~ 11:55

一般演題6【教育・訓練・啓蒙活動2】

座長:藤巻 勇 (高崎市等広域消防局 高崎北消防署救急1係 係長代理)  
岩澤 とみ子 (太田記念病院 看護部 副部長)

- 6-1 救急外来看護師に対する事前教育の取り組み  
群馬大学医学部附属病院 山崎 浩平
- 6-2 新任救急救命士就業前教育プログラム【第4報】  
館林地区消防組合 笠原 征爾
- 6-3 救急領域における看護師のアサーティブコミュニケーションスキルを向上させるための取り組み  
高崎総合医療センター 小島 愛美
- 6-4 救急救命士の資格取得者として入職した職員の現状  
渋川広域消防本部 尾池 成巳
- 6-5 顔が見える地域密着型の症例検討会について  
高崎市等広域消防局高崎東消防署 岡澤 智孝
- 6-6 渋川広域消防本部における救急活動の取り組みとその効果  
渋川広域消防本部 梅澤 厚志
- 6-7 病棟におけるシミュレーション教育～アンケート調査より見えた今後の課題～  
富士重工業健康保険組合 太田記念病院 5西病棟 篠原 あゆみ
- 6-8 当院での血管内治療センター設立の背景と今後の課題  
医療法人社団日高会 日高病院 血管内治療センター 光山 直美
- 6-9 災害時におけるロジスティックの重要性について  
済生会前橋病院 管財課 (防火・防災委員会) 根橋 一雄

12:10 ~ 12:50

評議員会

13:15 ~ 14:15

一般演題7【看護ケア】

座長:真下 孝江 (医療法人社団日高会 日高病院 看護部長)  
新井 弘恵 (医療法人社団美心会 黒沢病院 看護部 副看護部長)

- 7-1 初療における家族ケアの現状調査からみえた課題 ～より良い家族ケアを目指して～  
富士重工業健康保険組合 太田記念病院 西城 瑞季
- 7-2 当院における診療看護師の活動内容 - 診療看護師・特定看護師の今後の展望 -  
独立行政法人国立病院機構高崎総合医療センター 統括診療部 / 救急科 佐藤 慶吾
- 7-3 ストレスフルな状況にある患者への介入を振り返って  
富士重工業健康保険組合 太田記念病院 渡邊 栞
- 7-4 救急外来における脳梗塞急性期患者家族への関わりを振り返った一例～心理的な危機にある家族への看護と今後の課題～  
医療法人社団日高会 日高病院 救急外来 宮崎絵梨香
- 7-5 緊急開胸手術における術後せん妄状態の患者・家族との関わり  
沼田脳神経外科循環器科病院 青木 美香
- 7-6 予期せぬ受傷により、指の不全切断で救急搬送され緊急手術となった一例  
医療法人社団日高会 日高病院 血管内治療センター 八木原玉枝

14:30 ~ 15:15

一般演題 8【ER】

座長:中村 光伸 (前橋赤十字病院 高度救命センター長 救急科 部長)

- 8-1 当院救急外来48時間以内再受診例の検討  
伊勢崎市民病院 救急科 研修医 中曽根拓也
- 8-2 トリアージ記録改訂の効果と今後の課題  
館林厚生病院 救急センター 木村 範子
- 8-3 夜間・休日救急外来 Walk-in 受診患者における院内トリアージの重要性  
医療法人社団日高会 日高病院 2階南病棟 上野 勝
- 8-4 回腸末端憩室による成人腸重積の1例  
伊勢崎市民病院 井上 拓哉
- 8-5 浸透圧ギャップで計算した血中アルコール濃度は有用か  
伊勢崎市民病院 救急科 鈴木 一也

15:20 ~ 16:05

一般演題 9【災害医療】

座長:関原 正夫 (利根中央病院 外科部長・副院長)

- 9-1 局所災害における他機関・他職種連携の課題  
館林地区消防組合 館林消防署 増田 崇
- 9-2 ICU / CCUにおける災害発生時の対応への取り組み  
富士重工業健康保険組合 太田記念病院 高橋 翔
- 9-3 看護師の視点からみた院内災害訓練の成果と課題  
群馬県済生会前橋病院 田中 淳也
- 9-4 平成 28 年熊本地震への DMAT ロジスティックチーム派遣を経験して  
館林厚生病院 奥村 晃由
- 9-5 熊本地震における医療救護班活動報告  
高崎総合医療センター 看護部 救命救急センター・ICU 入澤めぐみ

16:10 ~ 16:55

一般演題 10【システム関連】

座長:萩原 周一 (群馬大学大学院医学系研究科 救急医学 講師)

- 10-1 渋川広域消防本部における車載タブレットの利活用  
渋川広域消防本部 本署第1課 浅見 真喜
- 10-2 口頭指導における心肺停止状態の識別状況とその対応策について  
太田市消防本部 通信指令課 岩崎 守正
- 10-3 ワイヤレス12誘導心電図伝送システムの導入と取り組みについて  
高崎市等広域消防局 高崎北消防署群馬分署 鈴木 寛宗
- 10-4 日高病院における救急医療に対する診療放射線科の体制  
医療法人社団日高会 日高病院 清水 泰成
- 10-5 災害対策マニュアルの改訂を通して見えてきた当院の課題とその対策 ~ BCP の考え方に基づいた病院における災害対応~  
医療法人社団日高会 日高病院 災害医療対策室 大塚 秀子